



高槻城公園芸術文化劇場（2025年 日本建築学会作品賞）



聴竹居（藤井厚二自邸：重要文化財）



茨木市文化・子育て複合施設おにクル



太陽の塔内部再生プロジェクト

## （一社）日本建築協会 東海支部 主催 見学会

### 『 京都大阪間の新しい文化交流施設と歴史的建物を巡る 』

開催日 2026年3月13日（金）～ 14日（土）

#### 3月13日（金）

- ・10:15 集合 京都 JR山崎駅 改札前集合（9時頃名古屋駅発）
- ・10:30～12:30 聴竹居（藤井厚二自邸）見学（学芸員による案内）  
昼食・移動
- ・15:30～17:30 高槻城公園芸術文化劇場 見学（設計者による説明）  
高槻駅周辺で懇親会を開催（自由参加）

#### 3月14日（土）

- ・9:20 集合 阪急高槻市駅集合
- ・10:00～11:30 茨木市文化子育て複合施設おにクル 見学（運営者による説明）  
昼食・移動
- ・14:00～14:30 万博公園EXPO70 太陽の塔 見学（運営者による案内）  
見学後 現地解散  
※視察日程については変更されることがあります。

京都大阪間の新しい文化交流施設と歴史敵建物を巡ります！

- ・聴竹居：建築家・藤井厚二が京都大学で研究した環境工学の成果を生かし5回目の自邸として設計した「聴竹居」（1928年）は、日本の気候風土と日本人の感性やライフスタイルに適合させた普遍的な「日本の住宅」の理想形を提示しています。
- ・高槻城公園芸術文化劇場：日本建築学会作品賞、BCS賞等、さまざまな建築賞を受賞し注目が高まっている建築を、設計者のこだわりエピソードの解説付きで見学します。
- ・茨木市文化子育て複合施設おにクル：ホール、図書館、プラネタリウム、子育て支援センター等、さまざまな機能を集約しつつ、建物の中を公園のように自由に歩き回っているいろいろな使い方ができるのが特徴です。
- ・太陽の塔内部再生プロジェクト：1970年アジア初の万国博覧会である歴史的なイベント、「日本万国博覧会（大阪万博）」のテーマ館の一部として岡本太郎がデザインした太陽の塔の内部に展示されていた「生命の樹」や「地底の太陽」が復元されました。

- 定員 先着20名 ※要申込  
申込締切：2/20（金）※但し、定員に達し次第、締め切ります。
- 参加費 会員・学生：4,500円、一般：5,000円  
（聴竹居見学費 2,000円、太陽の塔見学費 790円込）  
※宿泊費・食費・交通費は個人負担
- 申込方法 右下のQRコードのGoogleフォームよりお申し込みください。  
E-mail で申し込みの方は下記を明記し送付ください。  
①催し名「東海支部見学会」 ②氏名  
③所属 ④連絡先E-mailアドレス  
⑤連絡先電話番号

（一社）日本建築協会東海支部見学会担当宛  
E-mail：[info@aaj-tokai.jp](mailto:info@aaj-tokai.jp)

- 当支部HP <http://www.aaj-tokai.jp/>是非ご覧下さい。

